

<課題3 >

カラマツ挿し木コンテナ苗による植栽試験

(期間) R2～R6 (試験地) 岩手県岩手郡雫石町

カラマツは成長が優れるほか、素材としての需要拡大を受け、再造林樹種として注目を集めています。

しかし、カラマツの着果量は豊凶の影響を受けるため、種苗は恒常に不足する状況にあり、安定的な供給が課題となっています。

このことから、当センターでは近年開発されたカラマツ挿し木コンテナ苗を対象とし、実用化へ向けた植栽試験をしています。

写真（上）：育苗中（下）：1成長期後

